

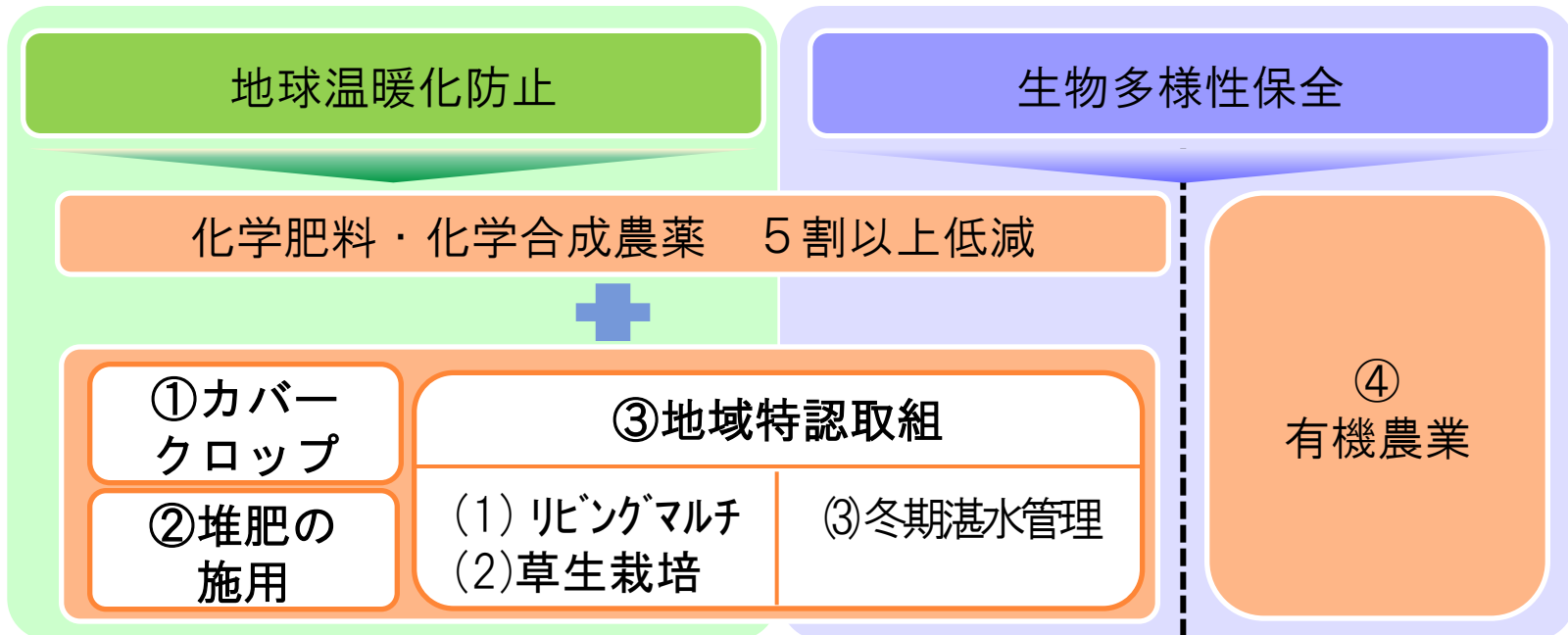
埼玉県 環境保全型農業直接支援事業 について

1

埼玉県農林部
農産物安全課

事業概要①

- 対象者：農業者団体等
 - ① 販売を目的に生産
 - ② エコファーマーの認定
 - ③ 農業環境規範に基づく点検を実施
- 支援対象取組

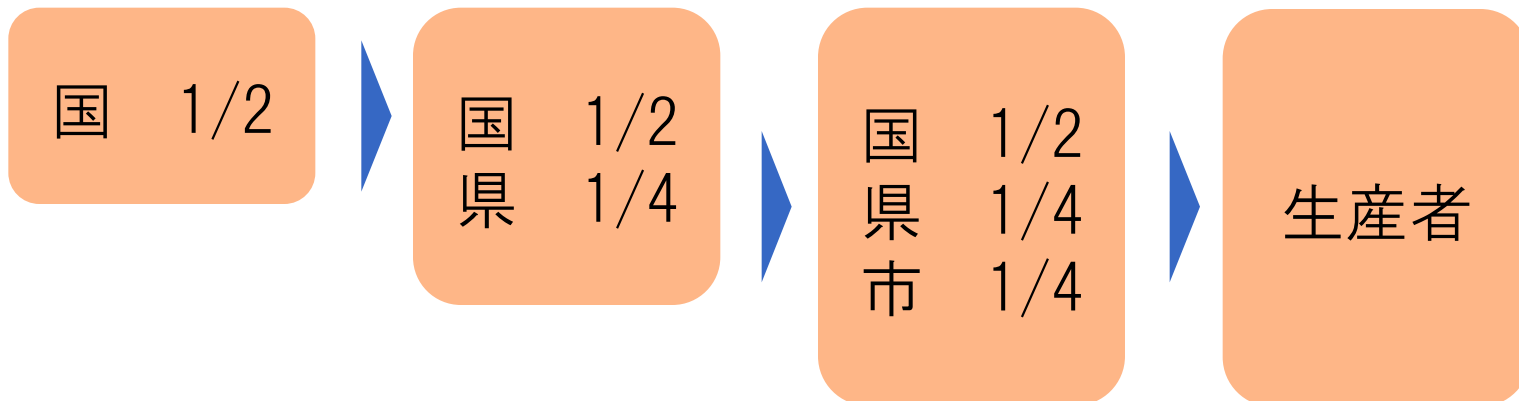


事業概要②

● 交付単価

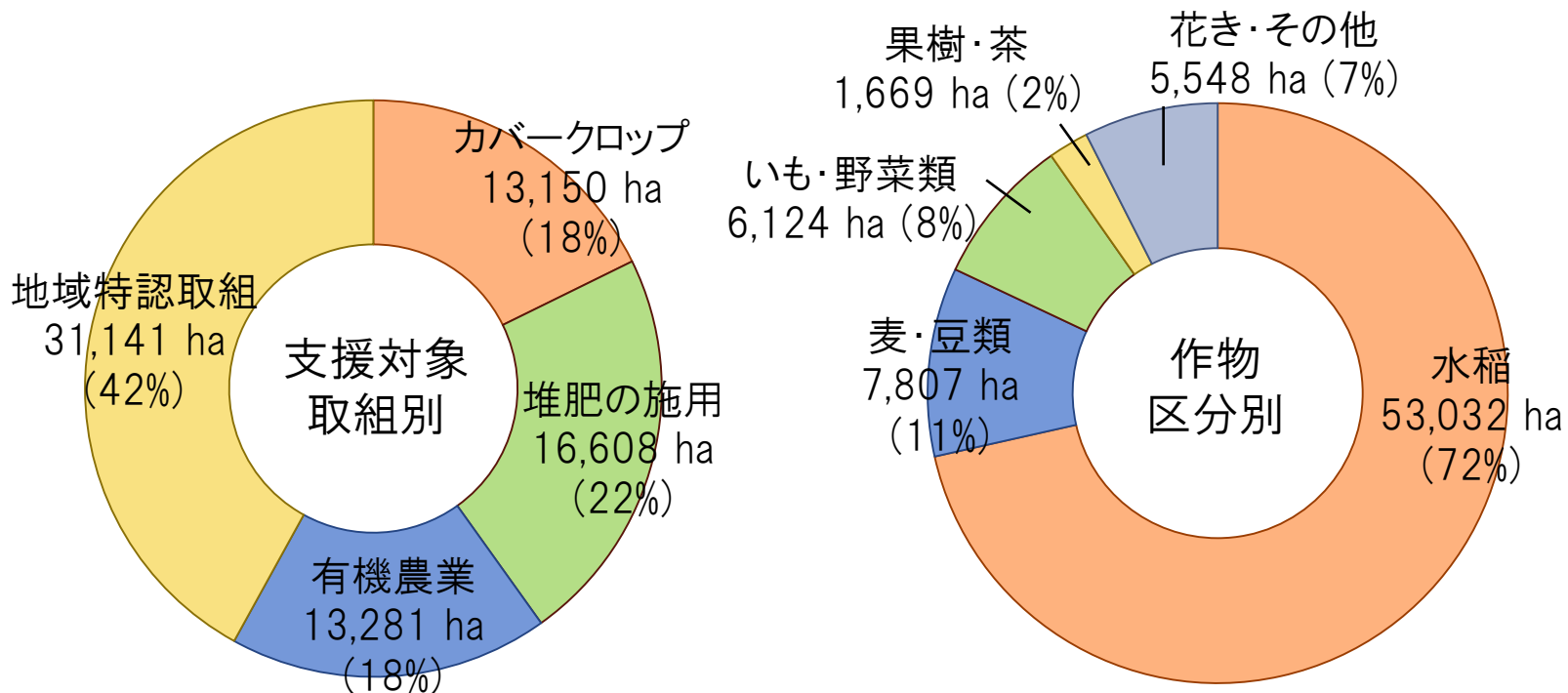
取組	交付単価（10アールあたり）
① カバークロップ	8,000円
② 堆肥の施用	4,400円
③ 地域特認取組	8,000円
④ 有機農業	8,000円 (そばなど雑穀は3,000円)

● 交付ルート



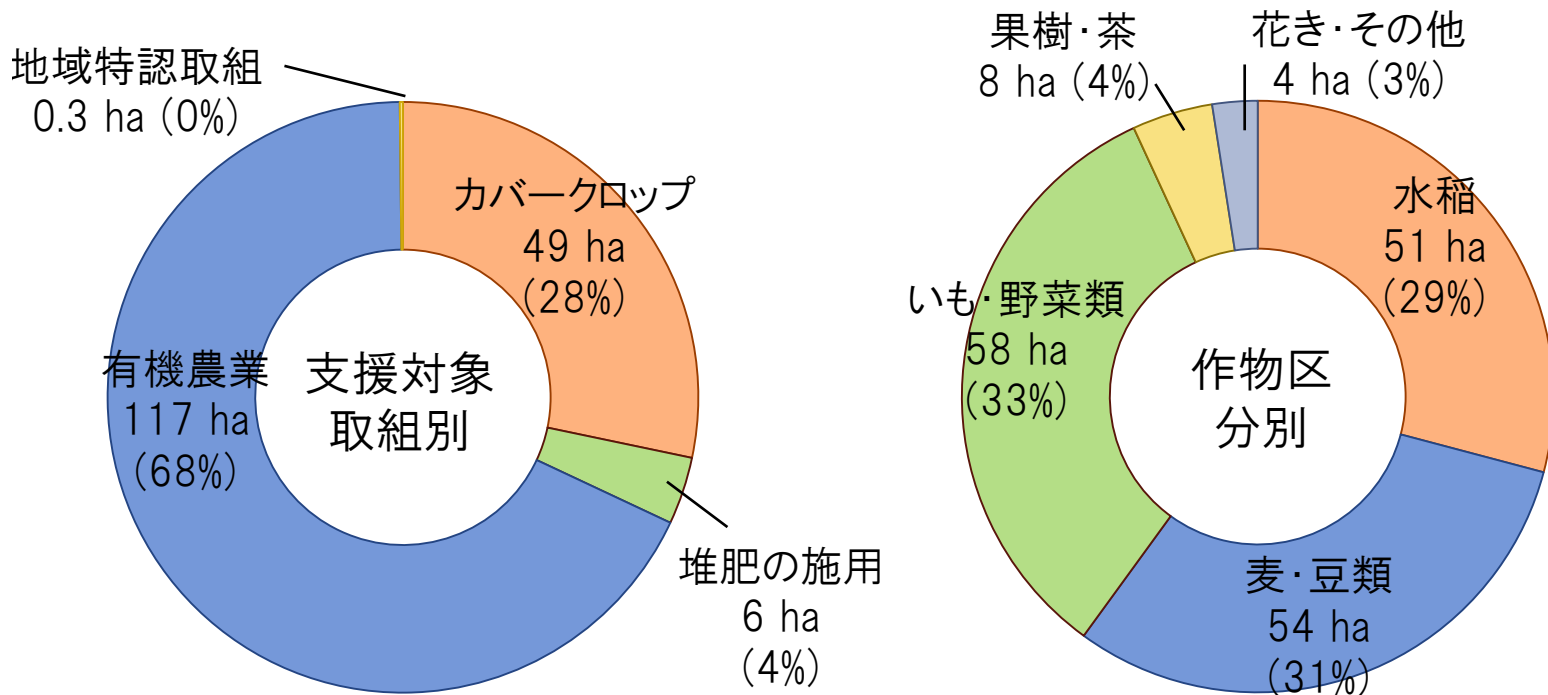
平成27年度実績（全国）

- 46道府県、872市町村で実施
- 実施件数：4,081 件
- 実施面積：74,180 ha（前年度比31%増）
- 交付金額：4,212,808千円



平成27年度実績（埼玉県）

- 13市町村で実施
- 交付件数：43 件
- 交付面積：174 ha（前年度比31%増）
- 交付金額：13,503千円



平成28年度取組状況

- 15市町村で実施
- 取組件数：35 件
- 取組面積：224 ha

取組	取組面(ha)	主な取組市町村
カバークropp	48	上里町、本庄市、さいたま市
堆肥の施用	10	吉見町、嵐山町
有機農業	165	本庄市、小川町、神川町、上里町
地域特認取組	1	
合計	224	

取組事例

下里有機グループ(構成員10名)

- 実施場所:小川町下里地区(一部、嵐山町遠山地区)
- ほ場面積:775アール
- 対象取組:有機農業の取組
(有機農業実施年数:10年以上)



小川町下里地区 実施ほ場(水稻)

生物多様性保全効果等の
試行調査を実施

有機農業取組ほ場

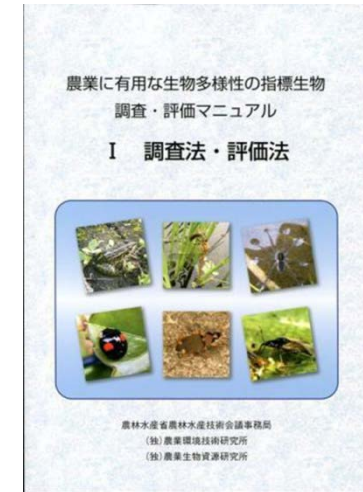


生物多様性
を比較

慣行栽培ほ場
(小川町能増地区)

取組事例

- 国の委託プロジェクトにより開発された「農業に有用な生物多様性の指標生物調査・評価マニュアル」を活用
- クモ類、トンボ類、カエル類、水生コウチュウ等、指定された指標生物の調査を実施



アシナガグモ類



コモリグモ類



トンボ類



カエル類



水生コウチュウ

農業害虫の天敵となる捕食者を選定

調査で得られた個体数に基づきスコアを付ける。

取組事例

【調査の様子】

調査時期
7～8月



【観察された生物】

○: 指標生物

指標生物	個体数
アシナガグモ類	有機＝慣行
コモリグモ類	有機＞慣行
イトンボ類	有機＞慣行
カエル類	有機＝慣行
水生コウチュウ	有機＝慣行



○カエル類



カブトエビ



○イトンボ類



アカネ類



○コモリグモ類

ご清聴ありがとうございました

